



2022年1月13日

各 位

会 社 名 川口化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 秀行
(コード番号 4361 東証第2部)
問合せ先 常務取締役 荻野 幹雄
(TEL 048-222-5171)

個別業績の前年実績値との差異に関するお知らせ

2021年11月期の個別実績につきまして、前年実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年11月期個別実績と前年実績との差異 (2020年12月1日～2021年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2020年11月期)	百万円 6,471	百万円 53	百万円 59	百万円 39	円 銭 32.47
当期実績(B) (2021年11月期)	7,717	318	329	241	198.64
増減額(B-A)	1,245	264	269	202	
増減率(%)	19.2	496.0	456.5	511.8	

2. 差異の理由

前期においては、新型コロナウイルス感染症による経済活動停滞による影響から売上、損益面の低迷がありました。当期においては新型コロナウイルス感染症による経済活動の制約があるなか、ワクチン接種の進展や景気刺激策により経済活動は持ち直しがみられました。

当社の関連する自動車関連産業においては半導体不足による自動車生産の減産影響が懸念されましたが、当社業績に大きな影響はありませんでした。一方、当社が得意とする合成技術を活用し、受託合成品の拡大、品質・技術に優位性を持つ医療用ゴム用途製品、医療用途脱水縮合剤の製造販売に注力し、生産においては、市場環境の変化による需要増や国内外の顧客要求に応えるため、経営資源の効率化を全社規模で進めコストダウンを図った結果、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益につきまして前期実績を大幅に上回ることとなりました。

以 上